

# 万博記念公園 自然ものがたり①

園内の“自然ふれあい”を紹介するページ

(社)大阪自然環境保全協会

## 万博記念公園・生きもの見わけ方講座(上)

トンボ

	日 程	対 象
1	6月 5日(日)	トンボ
2	6月 26日(日)	水生生物
3	8月 7日(日)	セミ・チョウ
4	9月 18日(日)	シ ダ
5	10月 16日(日)	キノコ
6	11月 6日(日)	植 物
7	12月 4日(日)	鳥

万博記念公園の身近な生きものや植物に親しみ、その特性などを学び、基本的な見分け方のノウハウを身につける講座です。園内の“生きもの調査”にボランティアで参加していただくこともめざしています。

園内の自然をよく知る専門家から、実際のフィールドで自然に触れながら生きものについて詳しく学びます。

- ◇ シオカラトンボの水面への産卵をじっくり見れ感動しました。トンボのオス、メスの見分け方もしっかり勉強しました。ほんとうに充実した時間をすごしました。
- ◇ トンボについて構造等良くわかり勉強になった。コシアキトンボも初めて見る事が出来たのもよかった。トンボについての興味がわきました。



羽化したてのコシアキトンボ

水生生物



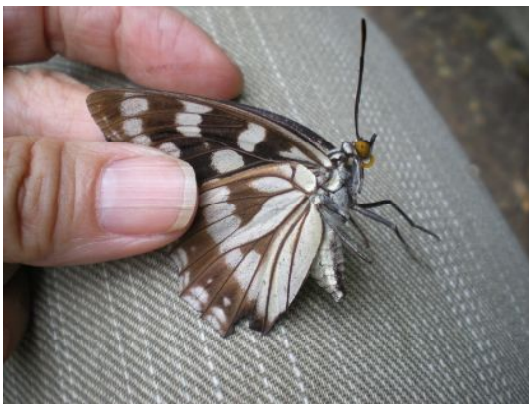
アメリカザリガニのオス





- ◇ アメリカザリガニのオスとメスの区別がわかりました。水生生物は動きが早くてつかまえるのが難しかったです。フウセンムシの動きもおもしろかったです。
- ◇ 水生生物のすくい方を教えて頂き、泥をあまり入れない様にしたら、生物が2種、網に入っ  
て嬉しかったです。

### セミ・チョウ



ゴマダラチョウ



- ◇ 草木の種類によってセミのぬけがらの多いところと少ないところがある。キチョウ、ホシミスジ、ヒメアカタテハ、きれいな羽根の紋よう、表と裏のもようがちがうのをはじめて知りました。
- ◇ チョウの基本的な見分け方、セミの抜けがら数の調査で環境の変化を知ることができるのがよくわかりました。



セミの抜け殻の集計



◆公園内では一般来園者の生物の捕獲は禁じられています。